



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 丸藤シートパイル株式会社

コード番号 8046 URL <http://www.mrfi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 志村 孝一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 浅田 耕一

TEL 03-3639-7641

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	6,791	8.7	132	568.5	214	133.3	102	126.4
25年3月期第1四半期	6,249	6.7	19	△91.0	91	69.1	45	△73.3

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 151百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 6百万円 (△95.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	2.82	—
25年3月期第1四半期	1.24	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	38,532	23,443	60.8	643.63
25年3月期	40,040	23,619	59.0	648.47

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 23,443百万円 25年3月期 23,619百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,900	△0.5	0	△100.0	60	△49.6	10	△44.4	0.27
通期	27,700	2.9	550	△21.7	670	△18.3	320	△34.2	8.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	40,000,000 株	25年3月期	40,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	3,576,718 株	25年3月期	3,576,832 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	36,422,873 株	25年3月期1Q	36,429,030 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新政権による金融緩和をはじめとした経済財政運営を受けた円安、株高の進行を背景に、景気並びに企業業績は緩やかに持ち直しています。世界経済では、中国の経済成長の鈍化が見られ、欧州での景気低迷が続いているものの、米国での住宅市場の回復や雇用の拡大を受け、全体としては弱いながらも回復が続いております。

当社グループが属する建設業界におきましては、震災復興と公共投資、民間建設投資の増加により建設投資が伸び、国内建設市場は緩やかな回復が見られるようになりました。本格化する復興事業や国土強靱化政策により中期的な公共投資の増加が期待されますが、復興工事における技能労働者の不足、労務費の上昇、円安による鋼材価格の上昇などの影響が懸念され、依然として厳しい経営環境にあります。

このような環境の下、当社グループは、品質とサービス向上に取り組み、地域に密着したきめ細やかな営業活動により受注の確保に注力してまいりました。また、昨年度より導入したシステム仮設橋梁「ランドクロス」の新タイプ「ストロング」は東北地方の復興に貢献しております。引き続き被災地を中心に積極的な拡販を展開してまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、67億91百万円（前年同四半期比5億41百万円増）、連結営業利益は1億32百万円（前年同四半期比1億12百万円増）、連結経常利益は2億14百万円（前年同四半期比1億22百万円増）、連結四半期純利益は1億2百万円（前年同四半期比57百万円増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間末の総資産は385億32百万円となり、前連結会計年度末と比較して15億7百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金が17億56百万円の減少、受取手形及び売掛金が3億78百万円増加したことによるものです。

当第1四半期連結累計期間末の負債合計は150億89百万円となり、前連結会計年度末と比較して13億31百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が11億18百万円の減少、未払法人税等が2億92百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結累計期間末の純資産合計は234億43百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億76百万円の減少となりました。その主な要因は、第65回定時株主総会決議による配当金3億27百万円によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて1.8ポイント増加し、60.8%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

建設業界を取り巻く環境は、景気回復に向けた建設需要の増加が期待されますが、受注においての採算面では厳しさが続くものと予想されます。震災関連の復旧・復興工事も、着工時期や計画規模は不明確な状況も多く、これらの外部要因が経営成績に大きな影響を与える可能性があることから、平成25年5月14日発表の平成26年3月期の連結業績予想は変更しておりません。なお、今後の情報収集等により見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,029	1,272
受取手形及び売掛金	11,220	11,598
商品	142	217
建設資材	15,904	15,746
仕掛品	32	23
貯蔵品	42	42
その他	468	446
貸倒引当金	△316	△274
流動資産合計	30,524	29,072
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,209	4,209
その他(純額)	1,906	1,844
有形固定資産合計	6,115	6,054
無形固定資産		
163	163	165
投資その他の資産		
その他(純額)	3,327	3,331
貸倒引当金	△89	△90
投資その他の資産合計	3,237	3,240
固定資産合計	9,516	9,459
資産合計	40,040	38,532
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,304	8,185
短期借入金	5,180	5,480
未払法人税等	313	20
引当金	414	162
その他	864	887
流動負債合計	16,077	14,737
固定負債		
引当金	89	61
その他	254	291
固定負債合計	344	352
負債合計	16,421	15,089

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,626	3,626
資本剰余金	5,205	5,205
利益剰余金	15,533	15,308
自己株式	△799	△799
株主資本合計	23,566	23,341
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53	102
その他の包括利益累計額合計	53	102
純資産合計	23,619	23,443
負債純資産合計	40,040	38,532

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	6,249	6,791
売上原価	5,179	5,660
売上総利益	1,069	1,130
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	430	414
賞与引当金繰入額	98	84
退職給付費用	40	32
その他	480	466
販売費及び一般管理費合計	1,050	997
営業利益	19	132
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	1	1
貸倒引当金戻入額	53	40
受取地代家賃	45	43
その他	7	14
営業外収益合計	110	101
営業外費用		
支払利息	10	9
固定資産処分損	14	—
不動産賃貸費用	8	6
その他	4	3
営業外費用合計	38	19
経常利益	91	214
特別利益		
固定資産売却益	0	—
受取和解金	—	42
特別利益合計	0	42
特別損失		
投資有価証券評価損	—	44
特別損失合計	—	44
税金等調整前四半期純利益	92	211
法人税、住民税及び事業税	10	14
法人税等調整額	36	94
法人税等合計	46	109
少数株主損益調整前四半期純利益	45	102
四半期純利益	45	102

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	45	102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38	48
その他の包括利益合計	△38	48
四半期包括利益	6	151
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6	151



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。